

# 東京都杉並区を紹介しまあ

最終回

なみすけ  
NAMISUKE



## まちがジャズで一色「阿佐谷ジャズストリート」

10月26日・27日に開催された「阿佐谷ジャズストリート」は、「阿佐ヶ谷のまちをジャズで明るく楽しいまちに」を合言葉に、1995年に始まった住民ボランティア（阿佐谷ジャズストリート実行委員会）による杉並区阿佐ヶ谷のまちのイベントです。

会場は、JR中央線の阿佐ヶ谷駅を中心に、駅前広場、小・中学校の体育館、神社の境内、教会、会社のロビー、区役所前の広場、そしてライブハウスや喫茶店、レストランなど全53会場でジャズのコンサートが行われます。また、ジャズバンドが街を練り歩き、阿佐ヶ谷のまち全体がジャズ一色に染まります。



交流自治体セッションのようす



杉並区役所前でもジャズを演奏

### 杉並区とのさまざまな交流が盛んに行われています

10月26日・27日

阿佐谷ジャズと同時開催で名寄の新鮮野菜などを区役所前で販売しました。



11月17日

杉並区立科学館主催の「天文の夕べ・講演会」をなよろ市立天文台「きたすばる」でインターネット生中継



#### ●区制施行80周年記念事業

小学生名寄自然体験交流が12月26日～28日（2泊3日）に行われます。杉並区の児童25人は、スノーシュートレッキング、スノーモービルなどを体験することで、豊かで厳しい自然に触れるとともに、きたすばるでの天体観測や名寄市の児童との交流を行います。



11月6日事前学習会の様子

文化・風土の異なる地域や人々と接する国内交流事業は、名寄市への愛着と誇りに気づききっかけとなります。

名寄市では、今後とも幅広い分野での相互理解と友好を深めることができるよう、そしてわがまちに住んで良かったと感じていただけるよう、交流事業を積極的に推進していきます。